

平成28年 省エネルギー基準対応

自己適合宣言書文書番号：LXEC-1607

JIS Q 17050-1に基づく自己適合宣言書（附属書）：DWG020

作成：2017年5月8日

更新：2024年1月31日

株式会社LIXIL

サッシ・ドア事業部 ドアSBU

※1.各熱貫流率が、以下①、②のいずれに準拠しているかを掲載しています。

①「建具とガラスの組み合わせ」による熱貫流率

②試験、計算による熱貫流率 ※2

※2.試験は「JIS A 4710」、計算は「JIS A 2102」または国立研究開発法人 建築研究所ホームページ内「熱貫流率及び線熱貫流率 ドアの簡易的評価」に基づく代表試験体の熱貫流率です。

代表試験体は、国立研究開発法人 建築研究所ホームページ内「住宅・建築物の省エネルギー基準及び低炭素建築物の認定基準に関する技術情報」に基づきます。

クリエラガラスドア

枠と戸の仕様	対象型番	開閉形式		ガラスの仕様	ガラス中央部の熱貫流率 [W/ (mK)]	開口部の熱貫流率 [W/ (mK)]		開口部の日射熱取得率[η]		性能根拠 ※1	
						付属部材無し	風除室あり	付属部材無し	風除室あり	①	②
金属製建具	PG仕様	片開き、親子、両開き	ランマなし	ドア本体：Low-E複層(ガス層：10mm以上)又は複層(空気層14mm以上) 子扉：Low-E複層(ガス層：10mm以上)又は複層(空気層14mm以上)	—	2.91	2.26	0.51	0.47	○	
				ドア本体：Low-E複層(ガス層：10mm未満または不明)又はLow-E複層(空気層7mm以上14mm未満) 子扉：Low-E複層(ガス層：10mm未満または不明)又はLow-E複層(空気層7mm以上14mm未満)	—	3.49	2.59	0.51	0.47	○	
				ドア本体：複層(空気層8mm以上) 子扉：複層(空気層8mm以上)	—	4.07	2.90	0.63	0.58	○	
	SG仕様	片開き、親子、両開き	ランマなし ランマ付	ドア本体：単板ガラス 子扉：単板ガラス (ランマ：同上)	—	6.51	3.95	0.70	0.65	○	